

平成19年度景観形成事業推進費

景観計画区域等における伝統的建築物の耐震性や  
防耐火性の簡易な評価・設計手法等の検討調査

報 告 書

平成20年3月

国土交通省 住宅局

都市・地域整備局

# 目 次

1. 調査の目的	
1. 1. 調査の目的	1
2. 耐震性・耐火性に関する活用事例等に係る現況・課題の整理	
2. 1. 伝統的建築物の活用等の事例調査	2
2. 1. 1. 事例収集整理の視点	2
2. 1. 2. 事例調査の実施	6
2. 2. 伝統的建築物の活用等における問題点の整理	9
2. 2. 1. 調査結果の整理	9
2. 2. 2. 事例の特徴と課題の分析	31
2. 3. 耐震性・耐火性データの収集	37
2. 3. 1. 木造軸組建築物の設計に必要な鉛直構面、 水平構面等の構造要素の強度データの検証	37
2. 3. 2. 土塗り壁等の耐火性能の検証	220
3. 伝統的建築物等の活用・維持管理による景観形成方策の検討	
3. 1. 各種防災設備投資経費、建築物及び付属機器の維持管理経費の検討	279
3. 1. 1. 伝統的建造物の類型化	279
3. 1. 2. 費用検討モデルの設定とモデル別の試算検討	287
3. 2. 市街地整備事業による伝統的建築物等の活用方策の検討	
3. 2. 1. 市街地整備事業の各プロセスにおける配慮点と対応方策の検討	331
3. 2. 2. 伝統的建築物等を活かした市街地整備のケーススタディ	353
3. 3. 伝統的建築物等の保全・活用による景観に配慮した 良好な市街地形成を実現するための市街地整備方策の整理	411